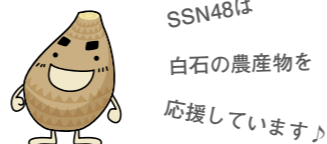


白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

☎農林課 ☎22-1253



おもしろいし市場

営業時間 毎日9:00～18:00

■9月はイベント盛りだくさん！

- ・9月3日(土)・4日(日) 「フルーツフェア」
- ・9月17日(土)～19日(祝) 「秋彼岸フェア」
- 9月1日(木)より新米の予約受付を開始します。新鮮な農産物も多数取りそろえています。

●場所 福岡長袋字八斗蒔20-1

☎おもしろいし市場 ☎26-9778

■ホームページ・SNSで情報発信中！

ホームページ <https://www.sunpark.jp/>
 ツイッターアカウント @omoshiro5106
 インスタグラム @omoshiro1019

バーバ工愛市

今月はイチジク、里芋、栗、生花などがオススメ！

①白石店（城北町・あそびの森近く）

毎週水曜日 9:00～12:00

②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店

毎週土曜日 9:00～12:00

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

軽トラ市 毎週金曜日 9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまいるひろば

☎四竈 ☎29-2451、090-9429-6145

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。
 ※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。
 ※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

直売所紹介 羽山産直市場わんこの家

犬の施設と間違われることがある「わんこの家」は、地元の農家さんが愛情いっぱい育てた新鮮な野菜を取りそろえている直売所です。その名前は、地区名の犬卒都婆の「犬」から付けたそうです。

また、直売所の隣には食堂が併設しています。テイクアウトもできますので、ぜひお立ち寄りください！



馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日 9:00～17:00

夏野菜、栗、イチジク、ブドウ、ナシやミョウガ、切り花などがオススメ！

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



小原いきいき直売所【休業中】

小原なごみ茶屋

11:00～15:00（定休日：水曜日）

十割そばセット、ざるそばなどがオススメ！

☎なごみ茶屋 ☎29-2760

材木岩売店 9:00～16:00

お菓子、玉こんに、みそおでんなどを取りそろえています。材木岩名物「ソフトクリーム」はオススメです。

●場所 材木岩公園内

☎材木岩売店 ☎29-2830

羽山産直市場わんこの家

【直売所】毎週土・日 10:00～15:00

【食堂】毎週土・日 11:00～14:00

新鮮野菜や地元産の商品を取りそろえています。

●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2（国道113号角田方面沿い）

☎羽山産直市場わんこの家 ☎090-7794-8640



俳壇

山家弘子 選

ひまひまに闇ひそみみる浮葉かな 藤多伊都子
 孫婦省共暮らせせる人連れて 菊地せつ子
 梅雨明けの空に輝く七つ星 幕田和子
 南風吹く緑の中の古病院 安藤聡

【評】一首目、場面は痛々しいが、「九十二歳のへま」と仰る冷静さが自らを救っているよう。二首目、夏至れば思い出されるひとなのであろう。わが孤影を空に見つめる作者だ。三首目、ウクライナの戦況を伝える映像からだとする。かの父も子も、今し絆によってのみ在るのだろう。

歌壇

岩崎 聰之介 選

腰板と便器に挟まれ立ち得ざる九十二歳のへま 門脇 貞造
 ま それでも生きむ 眩しい空に 雲を指し夏を教えてくれたひと 森 律子
 取り残される 戦時下に別離あれども父と子の絆だれとて断つこと能はず 菊地せつ子
 南瓜もか 四分の一が四百円値上りつづき買うを見送る 佐藤 啓子
 初挽ぎの胡瓜に味噌添え父の日の晩酌ありがたし一品加わる 齋藤 巖
 秋保町二口に聞く蝉時雨 森林浴をひとり占めする 八巻 渡
 馬鈴薯の鄙ぶる花のうつくしき淡き紫煙に広がる 菅野ちさよ
 最短の梅雨明けたれど何とまあ警戒レベルの炎天つづく 末吉アツ子
 日常にあの娘突然降りて来て恋をしている気分 悪くない 安藤 聡
 庭に咲く小さ過ぎるがスエゴザサ笹まきにしてくばるも楽しい 遠藤 舞

柳壇

四電 英夫 選

スマホ持ち娘に指導され四苦八苦 菊川いつ子
 夕暮れの喉の渇きも習慣病 齋藤 巖
 どくだみや土用干ししてお茶で飲み 菊地せつ子
 何処からも三年振りが聞こえ来る 安藤 聡
 梅雨明けでコロナの数もまた増える 遠藤 舞
 ウグイスと蝉が同時に鳴く令和 佐藤 啓子
 炎天に水一杯の有り難し 星 明
 ドンブリで勘定している日々が過ぎ 森 律子
 不気味なり動悸の音に悩む日々 大庭美智子
 抱いて蹴り抱いて蹴りの夏布団 末吉アツ子

【評】一句目、スマホに替えて娘さんに指導を受けるが、専門用語が次々出てきて理解できない。「ドットコム何処の電車と問い返し」二句目、暑かった一日を終え、食卓に着くが早いかコップを握る。喉ごしの一杯がたまらない。「よくぞ男に生まれけり」の心境か。三句目、どくだみ、梅干し、田んぼ、と聞いて土用干しを連想した方は戦前戦中派か。これぞ究極のSDGs。自然に優しい悟りの境地。

100歳おめでとうございます
 ～松竹梅敬老祝金を贈呈しました～



若い頃は農業に精を出し、家族のためにおいしい野菜を一生懸命作っていたというトヨさん。
 長生きの秘訣は、好き嫌いなく何でも食べ、水をよく飲むことだそうです。

地域包括支援センター ☎22-1466

いきいき百歳体操 体験教室

●日時 9月1・8・15・22・29日(いずれも木曜日) 10:00～11:15 (受付9:30～)
 ●場所 介護予防センター
 ●持ち物 飲み物、上靴
 ※参加希望の場合は、事前に連絡をお願いします。

オレンジカフェ

●日時 9月13日(火)・27日(火) 9:30～11:00
 ●場所 介護予防センター
 ※13日はミニ講話、27日はミニオレンジロバ作成があります。

認知症家族のつどい 日時 9月27日(火)13:30～15:00
 場所 介護老人保健施設 清風 6階